



2025年7月9日
株式会社 阿波銀行

株式会社太洋美装の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社太洋美装（代表取締役 宮本浩徳、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社太洋美装
所在地	徳島県徳島市中昭和町一丁目3番地
代表者	宮本 浩徳
業種	建築物清掃業
設立	1993年3月2日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



株式会社太洋美装 代表取締役 宮本 浩徳

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・社会・経済	エンカル消費の推進	社会・環境に配慮した商品の購入・消費を企業として推奨・実践し、「エンカル消費」を推進します。	① 備品・消耗品の環境配慮型製品への切替え	8 働きがいも経済成長も	11 住み続けられるまちづくりを
			② 社内の清掃機の90%をバッテリー式に変更	9 産業と技術革新の革命をもつてろう	
社会・経済	多様な人材活用	性別、国籍、年齢、人種、出身、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。	① 外国人労働者への採用方法等の社内規定・方針の見直し	5 ジェンダー平等を実現しよう	10 人や国の不平等をなくそう
			② 外国人労働者を2030年度までに10%増	8 働きがいも経済成長も	
社会・経済	地元人材の活用	雇用を通じた地域振興のため、様々な地元人材の活用を推進します。	① (1)障がい者・シニア人材の新規雇用 (2)シニア人材の雇用制度の制定	8 働きがいも経済成長も	
			② (1)対象人材の新規雇用5人/年 (2)2030年度までに上限年齢75歳に引上げ実施	11 住み続けられるまちづくりを	
社会・経済	働きがい	社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。	① 社内技能検定の導入	4 質の高い教育をみんなに	
			② 2030年度までに制度を導入	8 働きがいも経済成長も	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。